



# 学校だより

学校教育目標

夢をもち たくましく 挑戦する 児童生徒の育成

唐津市立加唐小中学校

第27号

令和5年11月7日発行

文責 校長 淵上 純

## 10/31(火) 名護屋小との交流学習

10/31(火)は終日、名護屋小との交流学習でした。

今回は、子どもたち5人と多久島教頭先生、上田先生、中野先生、塚本先生、清水先生の計10人で行きました。

朝の会をすませて、8:50 発の加唐丸に乗船して出発し、呼子港からは、ジャンボタクシーで名護屋小に向かいました。

到着すると体育館に通され、約100人の名護屋小児童に迎えられ、すぐに加唐小児童5人の自己紹介がありました。



【歓迎の様子】



【2年生の授業の様子】

それから、3,4時間目は各学年で交流学習が始まりました。2年生は教室で「せいのポン」「自己紹介ゲーム」「タブレットパソコンによるクイズ」等を行いました。「クイズ」では、名護屋小の子どもたちも含めて、心咲さんが第1位、波月さんが第2位になりました。



【4年生の授業の様子】

そして、名護屋小全児童による歓迎の「名護屋小ソーラン」を披露していただきました。約100人のソーランは圧巻でとても素晴らしかったです。

次に、加唐小5人で、学習発表会で踊ったヒップホップダンスを披露しました。名護屋小児童を前にして、ちょっと緊張した表情を見せていましたが、しっかり踊り切ることができました。見ていた名護屋小のこどもたちからは「めっちゃすげー！！」と驚きの声上がり、大きな拍手をいただきました。



【3年生の授業の様子】

3年生の教室でも同じような「クイズ」を行い、結海さんが第2位になっていました。

4年生は、百人一首や体育館でドッジボールを行い、交流を深めていました。

5年生は、社会の授業でゲームの「桃太郎電鉄」を使って学習を進めていました。

お昼ご飯は、2年生は景色の良い多目的ホールで、他の学年は教室で、机を輪のように並べて、全員の顔が見えるようにしてお弁当を食べました。

昼休みは、グラウンドで、「鬼ごっこ」「かくれんぼ」等、いろいろな遊びを行い、お友達を増やしていました。

帰りの会では、今日の振り返りを行ったり、記念写真を撮ったりしてあっという間の一日でした。



【ミニオンのお見送りの様子】

ジャンボタクシーで帰ろうとしましたが、一緒に乗って加唐小にくる勢いの子どもたちもいました。また、正体不明のミニオンがやってきて加唐小のみんなを見送ってくれました。(どうやら名護屋小の校長先生だったようです。)



【5年生の昼食の様子】

加唐小の子どもたちの表情がとてもよく、また、名護屋小の子どもたちも素直で良い子ばかりで、お互いに充実した1日を過ごす事できたようでした。今後も機会があれば交流を続けていきたいと思ひます。

## 11/1(水) マラソン大会

11/1(水)2 時間目は毎年恒例のマラソン大会が行われました。ゲートボール場前をスタート地点にして、小2, 3年生は1000m、小4, 5年生は2000mの距離に挑戦しました。

5人とも明らかに昨年より走るスピードが速くなっており、走る姿もとても力強くなっていました。ゴールまでの直線では、家族や友達、先生方の声援を受けて、ラストスパートをかけゴールに飛び込みました。全力で走る表情が輝いて見えてとても印象的でした。



【マラソン大会の様子】

ゴール後、タイムも練習の時よりも速くなっていたとみんな喜んでいました。来年のマラソン大会でも新しい目標を立てて、挑戦を続けてほしいと思ひます。

## 11/1(水) ゲートボール交流会



11/1(水)3, 4 時間目は、マラソン大会に引き続き、老人会とのゲートボール交流会が行われました。老人会の方々と子どもたちが「うみチーム」「チャンピオンチーム」「もちもちチーム」「ツバキチーム」の4チームに分かれてゲームをしました。

昨年同様に、タイマーを設置し、スコアラーさんが点数を付けて本番さながらの交流会となりました。子どもたちにとってはボールを真っすぐに打つことが難しい様子でしたが、老人会の皆様の丁寧なご指導のおかげで、子どもたちも楽しみながらゲームを行うことができました。結果は、チーム名の通りに「チャンピオンチーム」が第1位、そして「ツバキチーム」が第2位となりました。

来年もこのような交流会を継続していきたいと思ひます。老人会の皆様ありがとうございました。